

市民しんぶん 山科区版(拡大版)

やましな 4/15



山科区役所ホームページアドレス
<http://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/>

編集・発行 京都市山科区役所地域力推進室
〒607-8511 山科区榊辻池尻町14-2
電話592-3050・FAX502-1639
京都市印刷物第291019号

※問い合わせ先は、4月15日現在の所属名と電話番号を記載

【目次】

平成29年度山科区における主な事業 一人一人が輝くまち・山科へ	3
区役所の組織改正と窓口再編を行います	6
山科“きずな”支援事業申請団体募集	7
児童館・学童保育所まつり やんちゃワールド2017.....	8
プレパパ・ママ教室.....	8
笑顔と花いっぱいプロジェクト 花の植え替えボランティアを募集.....	9
環境施設見学会「エコバスツアー」参加団体募集	10
京都いつでもコール	11
情報掲示板	11
市民しんぶん山科区版の訂正について	18
やましなGOGOカフェ参加者募集.....	19
市政懇談会が開催されました	20
区民ボウリング大会 音羽体育振興会チームが3年連続の優勝	20
京都市市民憲章推進者区長表彰	21
地域消防最前線 山科消防団総合査閲を実施します。	22
第49回 みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう！ 連載 区民活動きずなリレー	23

○平成29年度山科区における主な事業 一人一人が輝くまち・山科へ



魅力あふれる山科区を作ってまいりましょう。

京都市長 門川大作

NEW

やましな輝きプロジェクト

区民一人ひとりが、いきいきと輝き、活躍できる「住みやすい」「住み続けたい」まちの実現のため、安心・安全や子育て環境の充実、健康長寿などの観点から、「笑顔と花いっぱいプロジェクト」「赤ちゃんフェア」等の区民参加型の各種事業を実施します。



子育て

「山科赤ちゃんフェア」

パパ、ママ、ベビーのための体験型イベントを開催。

やましなお誕生おめでとう事業

民生委員・児童委員・主任児童委員による乳児家庭への訪問・育児相談、記念品の贈呈を行う同事業を、区内全13学区で実施。



安心安全

笑顔と花いっぱいプロジェクト

★植栽ボランティア募集！ 詳細はP9へ
防犯カメラの設置



1月中旬に山科駅前エスカレーターに防犯カメラを設置。
盗撮犯人が検挙されるなど効果を発揮中。



健康長寿

「こころの健康寿命延伸事業」

清水焼制作体験など、中高年齢の方々に認知症予防に効果的な生活習慣を提案する事業を実施。

区民向けスマートフォン・アプリを活用した
「健康ウォーキング」の促進



文化芸術

子ども文化・芸術体験事業

子どもたちを対象とした文化・芸術体験事業を実施。

山科検定

第2回検定を、本年秋頃に実施予定。



まちづくり

「やましな子ども・若者会議(仮称)」の開催

小学生から子育て世代までの幅広い世代が参加し、これからの山科について語るとともに、フィールドワーク等を実施。



京都刑務所(国有地)の活用の検討

京都刑務所は、昭和2年に、現在地の山科区東野に移転されました。

刑務所移転当時は、田園風景の広がる地域でしたが、その後、約90年が経過する中で、宅地化が進み、地下鉄東西線や京都高速道路が開通し、交通利便性も格段に高まっています。

このような周辺環境の変貌や、昨年度に実施した区民アンケートの結果、約6割の方が「移転させるべき」又は「誘致するものによっては移転してもよい」と回答されたことを踏まえ、京都市として、国有地である京都刑務所について、山科区の魅力あるまちづくりはもとより、京都全体の発展に資する活用を、2年間で検討します。

琵琶湖疏水通船復活試行事業

明治期の先人たちが築いた産業遺産である琵琶湖疏水の建設意義を認識いただき、沿線の天津・山科・岡崎地域の活性化の源となる事業として、通船復活に向けた試行事業を昨年度に引き続き実施します。



琵琶湖疏水
(東山自然緑地)の桜

東山自然緑地における花の名所づくり

トイレやジョギングコースの改修などを行い、快適に四季の花木を楽しめる散策路としての魅力向上を図ります。

地下鉄東西線開業20周年記念イベント

平成29年10月で、地下鉄東西線が開業20周年を迎えることから、これまでのご利用に感謝するとともに、さらに便利で親しまれる地下鉄を目指し、東西線沿線で、20周年記念のイベントを開催します。



地下鉄・市バス応援キャラクター「小野ミサ」

©Kyoto Municipal Transportation Bureau 2013-2016

●問い合わせ先／区総務・防災担当(電話592-3066)

5月8日～ 区役所窓口がより便利で分かりやすく

○ 区役所の組織改正と窓口再編を行います

5月8日(月)から、福祉部(福祉事務所)と保健部(保健センター)に分かれていた区役所の組織・窓口を、来庁者のニーズに合わせ、「子どもはぐくみ」、「障害保健福祉」、「健康長寿推進」など、6つの分野に再編します。

これからも区民の皆様により便利で、分かりやすく、専門性の高いサービスの提供を行っていきます。

区役所窓口		取扱業務内容
保健福祉センター	子どもはぐくみ室	児童福祉、母子保健、保育所入所、育児支援等の子どもに関すること
	障害保健福祉課	障害者(身体・知的・精神)福祉や難病の医療費助成等に関すること
	健康長寿推進課	高齢者福祉、民生委員、地域の健康づくり、介護保険等に関すること
	生活福祉課	生活保護等に関すること
	保険年金課	国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金等に関すること
医療衛生コーナー		結核の保健指導や、生活衛生・食品・動物愛護等に関する身近な相談・簡易な届出等に関すること ※感染症対応、旅館業・理容所・美容所等の生活衛生、飲食店等の食品衛生の許可申請等の窓口は、4月3日から「医療衛生センター(☎746-7214)」に集約しています。

※窓口再編により、区役所内の窓口配置(レイアウト)および電話番号が変更になります。変更後の配置図・電話番号等は、5月15日号に掲載します。

● 問い合わせ先

区総務・防災担当(電話592-3065)

市保健福祉総務課(電話222-3366)

主体的なまちづくり活動を区が支援

○山科“きずな”支援事業申請団体募集

山科ならではの地域力を生かした取組に補助金を交付し、区民の皆様の主体的なまちづくりを支援する「山科“きずな”支援事業」の申請団体を募集します。

●**応募期間**／4月3日(月)～5月26日(金)(必着)

●**応募方法**／区役所等で配布の「山科“きずな”支援事業」交付申請書(区役所ホームページからも入手可)に必要な事項を記入のうえ申し込み先に持参または送付。

※詳細は、区役所ホームページをご覧ください。問い合わせ先にご相談ください。交付対象事業は、審査のうえ6月中に決定します。(結果は申請者全員に通知)

支援メニュー	支援の対象	補助内容	
(1)地域団体等への支援事業	地域団体、NPO法人、グループ等が行うまちづくり活動や事業	【補助限度額】	
		総事業費10万円超	1事業 30万円
		総事業費10万円以下	1事業 10万円
		【交付率】 1年目3/4以内、2年目以降1/2以内	
(2)大学等への支援事業	大学等と区民との共汗・協働による事業や交流事業など	【補助限度額】1事業 30万円	
		【交付率】10/10以内	
		【補助期間】 1年(同一事業は3回まで採択可)	
		【補助期間】 1年(同一事業は3回まで採択可)	

※(1)について、無報酬での労力の提供に対して、補助限度額の範囲内で、1人1時間当たり500円、最高5万円まで補助金交付額を加算します。

※過去に3回採択を受けた事業でも、過去の採択事業に基づいた新たな視点や取組がある事業については、申請が認められる場合があります。

●**申し込み・問い合わせ先**／区総務・防災担当(電話592-3066)

子育て世代の方に注目のイベント



○ 児童館・学童保育所まつり やんちゃワールド2017

～いざ昔話の世界へ！みんなのこころをひとつにしよう！～

山科・醍醐地区から19の児童館が大集合。工夫を凝らした出し物を用意して、皆様のご来場をお待ちしております。

●日時／5月20日(土)午前10時～午後3時
(雨天時は午前の部のみ開催)

●場所／日野小学校

●内容／**午前の部** 舞台鑑賞(出演：スキップ楽団)

午後の部 昔話の世界を楽しく体験できるブース出展

※乳幼児親子がほっこりできるスペースあり。

●問い合わせ先／

市児童家庭課(電話746-7610)

公益社団法人京都市児童館学童連盟(電話682-6260)

○ プレパパ・ママ教室

新しくお父さん、お母さんになられる方対象の教室です。(1カ月で3回シリーズ)

●開催日・場所／

開催日	会場(区役所)	開催日	会場(区役所)
① 5月12日	第1会議室(2階)	① 11月10日	保健センター⑦部屋(1階)
② 5月19日	第3会議室(2階)	② 11月17日	
③ 5月26日		③ 11月24日	
① 7月14日	第3会議室(2階)	① 1月12日	第3会議室(2階)
② 7月21日		② 1月19日	
③ 7月28日		③ 1月26日	
① 9月 8日	第1会議室(2階)	① 3月 9日	第1会議室(2階)
② 9月15日		② 3月16日	
③ 9月22日	保健センター⑦部屋(1階)	③ 3月23日	

※開催日時は全て金曜日の午後1時30分～3時30分

●内容／

- ①助産師の話(妊娠中の過ごし方、お産と産後の過ごし方について)
- ②保健師の話(赤ちゃんとの生活、沐浴体験)
- ③栄養士と歯科衛生士の話(妊娠中の食生活と歯について)

●持ち物／母子健康手帳、筆記用具、テキスト「あかちゃんと一緒」

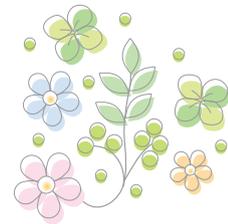
※申し込み不要。直接会場にお越しください。

●問い合わせ先／区保健センター母子・精神保健担当(電話592-3479)

○笑顔と花いっぱいプロジェクト

花の植え替えボランティアを募集

山科区では、地域を挙げ、安心・安全の取組が活発に行われており、これをさらに推進するため、まちを花でいっぱいにする運動「笑顔と花いっぱいプロジェクト」に取り組んでいます。



この度、昨年秋に五条通のプランター1800個に植栽したビオラから、夏の花「マリーゴールド」への植え替えをお手伝いいただくボランティアさんを募集します。

一緒に、笑顔で花いっぱいの山科のまちづくりに取り組みませんか。

●日時／5月13日(土)午前10時～正午

※雨天時は、5月14日(日)に延期し実施。実施の可否は、当日午前7時からテレホンサービス(電話502-8881)でご案内します。

●場所／国道一号線(五条通)

●集合場所／地下鉄東野駅3番出入口付近集合

●持ち物／軍手、スコップ、飲み物

●申し込み方法／①代表者氏名 ②住所 ③電話番号 ④FAX番号(お持ちの方のみ) ⑤参加人数を添えて、申し込み先へ

●申し込み・問い合わせ先／

世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動
山科区推進協議会
(区まちづくり推進担当 電話592-3088 FAX502-8881)

○環境施設見学会

「エコバスツアー」参加団体募集

市内のごみ処理施設や再資源化施設等の見学を通じ、身近なごみ問題をみつめ直し、環境にやさしいライフスタイルについて考えてみませんか。

●対象／ごみの減量に関心のあるグループや地域団体(営利法人を除く)

●見学施設／

- ・クリーンセンター
- ・資源リサイクルセンター
- ・横大路学園
- ・西部圧縮梱包施設
- ・廃食用油燃料化施設
- ・魚アラリサイクルセンター
- ・エコランド音羽の杜
- ・京エコロジーセンター
- ・民間の廃棄物処理施設 他

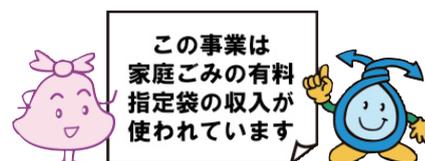
※京エコロジーセンター以外は土・日の見学不可。希望の施設を自由に組合せ可能(要事前相談)。

●参加費／無料

●参加定員／1組30名まで(要相談)

●申し込み・問い合わせ先／

山科エコまちステーション(電話366-0184)



総人口／ 134,733人
男性／ 63,828人
女性／ 70,905人
世帯数／ 60,682世帯
平成29年3月1日現在
(山科区推計人口)

市政情報総合案内コールセンター

○ 京都いつでもコール

受付時間 午前8時～午後9時(年中無休)

電話(075)661-3755、FAX(075)661-5855

おかけ間違いにご注意ください

電子メール(ホームページから)



京都いつでもコール

検索

○ 情報掲示板

福 祉

■平成29年度介護保険料通知書の送付

65歳以上の方(介護保険第1号被保険者)(※)を対象に、今年度の介護保険料の通知書を4月下旬までに送付します。通知書に納付書がついている場合、納期限までに最寄りの金融機関または、ゆうちょ銀行(郵便局)でお納めください。

なお、今回の通知は、平成28年度の市民税額をもとに仮計算したものです。平成29年度市民税額確定後の7月に、保険料を再計算した通知書を送付します。

※平成29年2月に年金からの引き落とし(特別徴収)をされている方を除く。

問い合わせ先 区福祉介護課介護保険担当(電話592-3290)

■介護保険料特別徴収額の変更

平成27年中に一時的な所得があり、平成28年度の保険料が大きく変更になった方は、申請により、平成29年8月に支払われる年金から、引き落とし額を変更できる場合があります。5月31日(水)までに、問い合わせ先でお手続きください。

問い合わせ先 区福祉介護課介護保険担当(電話592-3290)

■家族介護用品給付事業

在宅で寝たきりや認知症の高齢者を介護されている家族に対し、おむつ等の介護用品と交換できる給付券を交付します。

対象 在宅で暮らす高齢者(65歳以上で要介護4～5)を介護する市民税非課税世帯の方。

必要なもの 介護保険被保険者証(写しでも可)、申請者または、委任受領者の印鑑(朱肉用)。

申し込み方法 お早目に問い合わせ先へ。

※6月1日以降に申請すると交付枚数が少なくなりますのでご注意ください。

問い合わせ先 区支援課支援第二担当(電話592-3222)

■自立支援教育訓練給付金事業の対象が拡大

ひとり親家庭の親の就業のため、職業訓練講座の受講費用を給付する同制度の対象に、平成29年度から新たに、「雇用保険法の一般教育訓練給付の支給を受けるひとり親」が加わりました。

新たに対象となる方には、訓練受講費用の6割相当額(上限20万円)と雇用保険法の一般教育訓練給付2割相当額(上限10万円)との差額を上乗せして支給します。

※給付には所得等の制限あり。

申し込み方法 受講申し込み前に問い合わせ先へ。

問い合わせ先 区支援課支援第一担当(電話592-3247)

保険・年金

■国民健康保険、後期高齢者医療制度からのお知らせ

平成29年度保険料の納付は口座振替をご利用ください

保険料の納付は口座振替が便利です。お申し込みには次のものを持参のうえ、金融機関、郵便局または問い合わせ先にお越しく下さい。

①国民健康保険記号番号または、後期高齢者医療被保険者番号と徴収番号が分かるもの(領収書・納入通知書等)

②預(貯)金通帳・口座の届出印

※特別徴収(年金からの引き落とし)による納付の方で、口座振替への変更を希望する場合、問い合わせ先に納付方法の変更をお申し出ください。

問い合わせ先 区保険年金課資格担当(電話592-3105)

■後期高齢者医療制度からのお知らせ

平成29年度後期高齢者医療保険料額のお知らせ

①特別徴収(年金からの引き落とし)の方

平成28年度から引き続き特別徴収される方は、平成29年2月と同額の保険料額が、平成29年4・6・8月に支給される年金から仮徴収されます。平成29年度の正式な保険料額と、平成29年10・12月および30年2月に特別徴収する保険料額は、7月にお知らせします(4月にお知らせは送付しません)。

平成29年4月から新たに保険料が特別徴収される方には、平成29年4・6・8月に、特別徴収される額を別途お知らせします。

②普通徴収(納付書による納付または口座振替)の方

平成29年度の正式な保険料額と、7月～平成30年3月の納付額は、7月にお知らせします(4月にお知らせは送付しません。また、4月～6月の納付はありません)。

問い合わせ先 区保険年金課資格担当(電話592-3105)

■国民年金からのお知らせ

国民年金保険料学生納付特例制度

学生(大学、大学院、短期大学、専門学校、高等学校等に在学中)の方で、前年の所得が基準以下の場合、問い合わせ先または、年金事務所への申請により保険料の納付が猶予されます。

※申請には学生証等が必要です。

※平成28年度から引き続き申請される方は、年金事務所から送付された申請書(ハガキ)を、4月中にご返送ください。

問い合わせ先 区保険年金課保険給付・年金担当(電話592-3109)

お知らせ

■献血

日時 4月28日(金)10:00～11:30・12:30～16:00。

場所 百々自治会館(百々小学校)。

日時 5月15日(月)10:00～11:30・12:30～16:00。

場所 山科市営住宅集会所。

問い合わせ先 区保健センター管理担当(電話592-3474)

■ごみ減量の取組を行う団体に助成します

①コミュニティ回収登録団体

対象 自主的に古紙類・古着類・缶・びん等を回収する概ね20世帯以上で構成する住民団体。

定員 全市で300団体。

助成額 上限年間15,000円(応募時期・回収品目により異なる)。

②使用済てんぷら油回収登録団体

対象 家庭から排出される使用済てんぷら油を定期的に回収する住民団体・個人。

定員 全市で60件。

助成額 基本額5,000円(応募時期・回収拠点数により異なる)。

③落ち葉等堆肥化活動団体

対象 落ち葉等の堆肥化を行う概ね10世帯以上で構成する住民団体。

定員 全市で12件。

助成額 上限年間50,000円(初年度)。

助成内容 ①～③ともチラシの作成や回収などごみ減量活動にかかる費用。

申し込み方法

①②は平成30年3月30日(金)、③は平成30年2月28日(水)までに、問い合わせ先で配布中の申し込み書に記入し提出。

※①～③ともその他要件・審査あり。

問い合わせ先 山科エコまちステーション(電話366-0184)

相 談

■国民健康保険料の休日納付相談

休日の納付相談を実施しています。普段はお仕事等でお越しにならない方も、この機会に是非お越しくください。

日時 4月16日(日)9:00～16:00。

場所 区保険年金課⑦窓口。

問い合わせ先 区保険年金課徴収推進担当(電話592-3105)

■「お口の健康」忘れないでね！～成人・妊婦歯科相談～

むし歯や歯周病…一度お口の健康をチェックしてみませんか？

日時 4月28日(金)9:00～10:30。

対象 18歳以上の方、妊産婦の方。

場所 区保健センター。

費用 無料。

申し込み方法 不要。

問い合わせ先 区保健センター成人保健・医療担当(電話592-3477)

■弁護士による京都市民法律相談

日時 毎週水曜日(閉庁日を除く)13:15～15:15。

予約方法 相談日の週の月・火曜日の8:30～17:00または、相談日当日の8:30～14:45に問い合わせ先に電話または来所(定員になり次第、受付終了)。

場所 区役所第2会議室。

定員 12名。

問い合わせ先 区まちづくり推進担当(電話592-3088)

■無料行政相談

日時 5月11日(木)13:30～16:00。

場所 区役所第2会議室。

問い合わせ先 区まちづくり推進担当(電話592-3088)

■行政書士の市民困りごと無料相談

日時 4月18日(火)・5月16日(火)13:30～16:00。

場所 区役所第2会議室。

問い合わせ先 京都府行政書士会第6支部事務局(電話692-2500)

イベント・講座

お問い合わせは各施設まで

山科地域体育館(電話595-9705)

■筋トレ入門講座

効果的な筋トレ方法が分かる講座。

日時 毎週火・木曜日10:30～11:30、毎週金曜日14:00～15:00。

対象 16歳以上の方。

定員 5名(先着順)。

費用 500円(ジム利用料を含む)。

申し込み方法 当館へ。

■小・中学生向けストリートダンス教室体験

日時 毎週土曜日(スタークラス：14:40～15:40、チャレンジクラス：
15:50～16:50)。

対象 小・中学生。

定員 20名(先着順)。

費用 1,000円(1回あたり)。

申し込み方法 当館へ。

山科図書館(電話581-0503)

～子ども読書の日記念事業～

■おたのしみ会 人形劇他

日時 4月22日(土)11:00～。

■Head Shouldersで遊ぼう!

英語の歌や手遊び他

日時 4月22日(土)14:30～。

■おたのしみ会 パネルシアター

日時 4月29日(土・祝)11:00～。

■赤ちゃんの会—だっこくらぶ—

絵本の読み聞かせ他

日時 5月1日(月)11:00～。



■講演会「大人こそ絵本を ～佐野洋子の世界を中心に～」

日時 5月13日(土)11:00～。

講師 大角洋子氏(プール学院大学名誉教授)。

■赤ちゃんの会ートコトコらぶー

絵本の読み聞かせ他

日時 5月15日(月)11:00～。

■テーマ図書の展示と貸出

5月は、一般書「憲法」・「植物を知ろう！」

絵本「木」・「もり」。

移動図書館(電話801-4196)

■「こじか号」巡回

日時 4月24日(月)

10:00～10:50 場所 西野山分譲集会所前。

11:10～11:40 場所 山階南小。

13:00～13:40 場所 陵ヶ岡小。

日時 4月26日(水)

10:00～10:40 場所 大塚小。

11:00～11:40 場所 大宅小。



○市民しんぶん山科区版の訂正について

3月15日号市民しんぶん山科区版2面(区民ギャラリーふれあい“やましな”賞)受賞作品)に誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

訂正前 一般絵画の部「森の課外事業」



訂正後 一般絵画の部「森の課外授業」

●問い合わせ先／区総務・防災担当(電話592-3066)

※問い合わせ先は、4月15日現在の所属名と電話番号を記載

今年もやります！

○ やましなGOGOカフェ参加者募集

第1回 5月27日(土)10:00～12:30

山科について知りたい、興味をひかれていることを一緒に考えてみたい…。そんなあなたにピッタリの交流の場。話し合いのテーマは自由！一緒に楽しくお話ししませんか。

- 場所／区役所2階大会議室
- 参加費／300円(お菓子・お飲み物代)
- 申し込み方法／区役所ホームページの申し込みフォームまたは、申し込み先に、①氏名、②年齢、③お住まいの市区町村、④連絡先(電話番号・Eメールアドレス)を添えてお申し込みください。

★カフェプログラム(予定)



①話したいテーマを挙げて…
当日、参加者どおしで話し合いたいテーマを、会場から募集します。



②選んだテーマについて楽しくトーク
テーマ提案者(①でテーマを出した人)ごとに、1テーブルを持ち、テーマを出さなかった人は、関心のあるテーマに集いお話しします。

これまでに話されたテーマ

- ・山科のいいところを3つさがそう！
- ・山科の偉人って？
- ・山科の美味しいお店探しています

HP、facebookでも情報発信中！

●申し込み・問い合わせ先／

区総務・防災担当(電話592-3066 FAX502-1639 〒607-8511
住所記入不要)

○ 市政懇談会が開催されました

3月23日、区民と市政をつなぐパイプ役としてご活躍されている山科区市政協力委員連絡協議会の各学区会長と門川京都市長との懇談会が開かれました。



懇談会では、連絡協議会会長会の田中長一代表が、「子どもからお年寄りまでが、安心・安全に、いつまでも元気で過ごせるまちにしていきたい。」とあいさつされました。また、門川市長からは、日ごろの取組や活動に対する感謝と、市政の発展に向けたより一層の協力の呼びかけがあり、その後、市長と参加者との活発な意見交換が行われました。

●問い合わせ先／区まちづくり推進担当(電話592-3088)

○ 区民ボウリング大会

音羽体育振興会チームが3年連続の優勝

2月26日、山科区体育振興会連合会創立40周年記念事業の最後を締めくくる第35回山科区民ボウリング大会が開催されました。多くの参加者のもと、ハイレベルな戦いが繰り広げられ、音羽体育振興会チームが3年連続の優勝を果たしました。

大会の主な結果は次のとおりです。

団体の部

優 勝 音羽体振チーム
準優勝 鏡山体振チーム
三 位 勧修体振チーム



個人の部

男子優勝 鏡山学区 内藤 宗樹さん
女子優勝 鏡山学区 前田 勝子さん

●問い合わせ先／区まちづくり推進担当(電話592-3088)

○京都市市民憲章推進者区長表彰

3月2日、京都市市民憲章推進者区長表彰式が行われました。平成28年度の推薦テーマ<文化の都・京都から、日本の心を世界に伝えよう>と5つの実践目標に基づき、活動を推進してこられた区民の皆様22名と3団体に、区長から表彰状が贈られました。

個人の部

高原 保幸 さん(勧修学区)
藤野 恭司 さん(勧修学区)
山本 宗 さん(勧修学区)
岡田 稔 さん(山階学区)
井花 久男 さん(鏡山学区)
赤坂 由利子さん(鏡山学区)
石野 義子 さん(音羽学区)
菊池 美智子さん(音羽学区)
高山 英明 さん(安朱学区)
江尾 義春 さん(陵ヶ岡学区)
梨子本 幾生 さん(陵ヶ岡学区)
松田 哲夫 さん(大宅学区)
岩屋 俊一 さん(大宅学区)



大西 良枝 さん(大宅学区)
細見 次男 さん(山階南学区)
村上 敏博 さん(山階南学区)
上田 朝子 さん(大塚学区)
西尾 紀子 さん(大塚学区)
三木 みわ子さん(大塚学区)
山本 三沙子さん(西野学区)
藪下 都子 さん(西野学区)
畑 正治 さん(西野学区)

団体の部

勸修子ども見守りたい
山階老人クラブ いこい会
疏水とみささぎの森の自然と景観を守る会

●問い合わせ先／区まちづくり推進担当(電話592-3088)

○地域消防最前線

山科消防団総合査閲を実施します。

山科消防団(森田武士団長、区内13分団・約250名)では、「安心・安全なまち山科」を目指し、日頃から区民の皆様への防火、防災啓発活動に取り組むとともに、地震などの大規模災害に備えて小型動力ポンプによる放水訓練を実施しています。

今年もその成果を披露するため、山科消防団総合査閲を実施します。区民の皆様のご声援をお願いします。

●日時／5月14日(日)午前9時～11時30分

●場所／山科中央公園

●問い合わせ先／山科消防署(電話592-9755)



○第49回 みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう！ 連載 区民活動きずなりレー

地域の大人や学生が先生に ～安朱こどもコンソーシアム～

(山科“きずな”支援事業補助金交付事業)



山科駅周辺から北部に広がる安朱学区は、たたら遺跡や山科疏水など、古代から近代に亘る歴史遺産があり、三方を山に囲まれた自然豊かな学区です。これらの資源をいかして子どもたちが学ぶ場、「安朱こどもコンソーシアム」が、安朱自治連合会のコーディネートのもと、京都薬科大学・京都橘大学・洛東高校・安祥寺中学校などの協力により、立ち上がりました。

どのような活動なのか、同学区自治連合会会長の幸田さんにお話を伺いました。「安朱小学校は平成30年で創立50周年を迎えます。これまでもホタルや野鳥の観察など、地域の大人が先生となる授業を行ってきましたが、50周年を見すえ内容をもう少し発展させました。」とのこと。

今回取材したのは、洛東高校による英語の授業です。選択の授業で英語を学ぶ同高校の生徒が、安朱小の4年生に対し、英語の授業を企画、実施しました。英語絵本の読み聞かせ、海外の空港を想定した入国審査体験、レストランでの店員とのやり取りの3つの班を作り、小学生たちが順番に体験しました。

「高校生たちがプログラムを良く考えてくれていた。授業はほとんど英語で進められたが、それについていていた小学生たちもたいしたものだと思う。」と幸田さん。英語で授業をするのはもちろん、人に教える経験も初めての生徒たちでしたが、ぎこちなくとも一生懸命に伝えようとする姿勢から、小学生たちも内容を理解したようです。同高校の林先生は「どうやったら小学生に伝わりやすいか、飽きさせないかなど、いろいろ考える部分は多く、生徒にとっても英語力を伸ばすよい機会となりました。」とのこと。



コンソーシアムでは他にも、地域の自然観察や理科実験教室「科学となかよし」を専門家の協力で実施し、評判が良かったそうです。また、2回目となる「地域交流作品展」では児童の作品に加え、地域の幼稚園・保育所・中学校・高校・老人会からの作品も併せて展示しました。

幸田さんは「小学生の地域への関心や愛着を高め、安朱学区のまちづくりの持続につなげたい。今後、中学生や大学生による授業も企画しているが、地域の大人や学生が子どもたちの学びをサポートするのが安朱小の特色となっていてほしい。」と言います。安朱こどもコンソーシアムのこれからの活動が楽しみです。

(京都市まちづくりアドバイザー佐藤友一)

●問い合わせ先／区総務・防災担当(電話592-3066)